

上尾道路(江川地区)における、 湿地保全プロジェクトチームの活動報告

湿地保全プロジェクトチームとは

国道17号上尾道路(江川地区)における、湿地の環境保全対策※を現地で実施する協働体として平成24年12月に発足

※地元代表者・環境保護団体・学識経験者・自治体からなる「上尾道路(江川地区)環境保全対策検討会議」において、平成24年5月にとりまとめられた環境保全対策

■活動経緯

平成24年12月の発足以降、現地調査、希少植物の移植方法等について検討を進めるとともに、先般3月11日には、地元の方々や環境保護団体の方々とともに、工事により影響が生ずる希少植物について、「湿地保全エリア」※への移植作業を行いました。

※湿地を再生し、希少植物を保全するために設けたエリア

また、作業に参加いただいた方から、地域の方々にも、この取り組みへの理解を深めるとともに、参加してもらいたいとの声をいただいたことから、湿地保全エリアを地域の小学校の学習の場として活用していただく等の検討を進めています。

■3月11日に行われた移植作業の様子

